

Organ Transplants  
(臓器移植)

P.102

私が、マリが交通事故にあったということを聞いたのは、夜遅くのことだった。

【POINT】

《it was ~ that ...》=「...なのは~だった」 ~の部分強調する強調構文。

私は、急いで病院へ向かった。

彼女は、何も言わずベッドに横たわっていた。

医者は、彼女の回復のチャンスはほとんどない、と私に言った。

【文章構造:S + V + O + O (=that・疑問詞・if[whether]で始まる節)】

The doctor told me **[that]** there was very little chance of his recovery.

(S) (V) (O) (O=that 節)

「彼女の回復のチャンスはほとんどないということ」

「S が O に~ということ(~かどうか)を V する」

後にくる目的語に that・疑問詞・if [whether]で始まる節が来た形。

夜が明けた。

マリの父親と私は、彼女のバッグを調べた。

彼は言った。「マリはドナー・カードを持っている。」

私はそれを見るのが初めてだった。

移植！

そのとき、マリの言葉を思い出し、私は彼の言葉が全く聞こえなくなった。

【WORDS】

accident	[名詞]	事故
hurry to	[熟語]	~に急いで駆けつける
recovery	[名詞]	回復
The day broke.	[熟語]	夜が明けた。
Check	[動詞]	調べる
donor	[名詞]	臓器提供者
moment	[名詞]	時
in a moment	[熟語]	その瞬間
come back to my mind	[熟語]	~が思い出された